

【施設状況】

グループ名称	長野市芸術館										
指定管理者名	一般財団法人長野市文化芸術振興財団						法人番号	2100005011344			
所管課	主	150500	文化芸術課	副							
構成施設	15056	長野市芸術館									
施設分類	02	施設貸出1型			施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制	
施設概要	メインホール1,292席(小楽屋×2、中楽屋×5、大楽屋×2)、リサイタルホール293席(小楽屋×1、中楽屋×2)、アクトスペース230席(中楽屋×2)、展示サロン、バンド練習室×3、音楽練習室×2、演劇練習室×2、リハーサル室、アトリエ、ミーティングルーム、情報ライブラリー・チケットセンター										
施設設置目的	文化芸術活動の場を提供すること等により、創造的で多様な文化芸術活動を促進し、もって文化力あふれるまちづくりに資する。										
基本方針等	「育む・楽しむ・創る・つなぐ」の4つの役割のもと、長野市芸術館が目指す基本方針 ・市民が日常的に多様な文化芸術に出会う機会の創出 ・子どもたちを始めとするすべての世代が良質な舞台芸術に触れ、豊かな心を育む機会の創出 ・市民自らが「長野らしさ」を見出し、育む機会の創出 ・市民が芸術館に集い、出会い、心を通わせる、多様な交流機会の創出										
主な実施事業	【貸館業務等】メインホール、リサイタルホール、アクトスペース、リハーサル室、各種練習室等の貸館業務、チケット販売、広報事業等 【市指定事業】■公演事業23事業、37公演を企画 ■通年・その他事業 長野市芸術館ジュニア合唱団の運営、シニア演劇アカデミー、お届け芸術館、オープンハウスDAY、ランチ・タイム・コンサート、市役所ロビー・コンサート、子供育成総合事業、Everly訪問ミニ・コンサート、ステージ体感プラン、市民企画公演 他										

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	一般財団法人長野市文化芸術振興財団			当該指定管理者の指定回数	2 回
指定期間	平成31年4月1日	～	令和6年3月31日	5年	当該指定管理者の管理運営開始日 平成27年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。				評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)				3

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		利用区分等	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年比	評価
		利用者総数(館全体)	人	194,223	61,994	110,659	158,657	143%	4
		[内訳] メインホール	人	89,644	27,667	56,122	90,024	160%	
		リサイタルホール	人	24,088	7,811	14,494	22,788	157%	
		アクトスペース	人	15,416	8,646	11,095	14,806	133%	
		練習室等	人	65,075	17,870	28,948	31,039	107%	
		稼働率(館全体)	%	66.0	61.0	68.2	74.6	109%	
		施設等利用料収入(R2は助成金含む)	円	52,780,255	39,887,104	48,833,530	63,565,110	130%	
		(特記事項)							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術館の利用許可に関する業務</li> <li>・芸術館の施設及び設備の維持管理に関する業務</li> <li>・文化芸術に関する公演等の企画及び実施に関する業務</li> <li>・施設、附属設備及び物品の維持管理に関する業務</li> <li>・利用料金の収受に関する業務</li> </ul>			新型コロナウイルス感染拡大により主催事業2公演を中止				
	自主事業				利用者からの要望によりコピーサービスを開始				
サービス維持・向上の取組み(広報等)		<ul style="list-style-type: none"> <li>■長野市芸術館チケットオンライン会員数 16,911人(前年14,113人)</li> <li>■Facebookフォロワー数 2,717人(前年2,550人)</li> <li>■Twitterフォロワー数 1,015人(前年689人)</li> <li>■ホームページ閲覧数 736,333回(前年666,692回)</li> <li>■You Tube チャンネル登録者数 877人(前年796人)</li> </ul>							

3 利用者評価

利用者評価		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	3
		(2) 調査、会議等の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主催公演来場者、オープンハウスDAY参加者へアンケートを実施</li> <li>回答総数3,876件、回収率30.2%</li> </ul>	
(3) 調査、会議等の結果	アンケートの指摘事項は、館の運営に反映している。			
利用者からの評価・苦情等	利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野市芸術館とジャズは全国的にみても注目されています。これからの企画に期待します。今回スタッフの動きも良かったと思います。(ジャズフェスティバル)</li> <li>・芸術館のセミナーで楽器について学んだ直後ということもあり、とても興味深くオーケストラを見てそしてオーケストラアレンジのすごさを感じました。(billboard classics Premium Symphonic Concert in Nagano)</li> <li>・普段なかなか生で聞くことのない尺八ですが、洋の楽器ともよく合っていて驚くとともに、とてもよかったです。(Evelry クリスマス・コンサート)</li> <li>・今回こうやって市内で活躍されている奏者さんの演奏を聴く機会をいただけてとても良かったです。(お届け芸術館)</li> <li>・来て良かったです。長野出身のプロが集まり演奏って確かに奇跡ですね、頑張ってください。部活で頑張っている高校生にとっても、こんな贅沢な機会はないと思います、とても素晴らしいと思います。(スーパー・ウインド・オーケストラwith NAGANO12)</li> <li>・たまたま市役所に用事があり来たタイミングで生演奏が聞けて、素晴らしいピアノが鑑賞できていやされました。ピアノの音が心にしました。(ランチタイム・ピアノ・コンサート)</li> </ul>	
		(2) 苦情・改善等の要望事項	主催事業(水曜ひるまのクラシック・リサイタルシリーズ) アンケート結果 <ul style="list-style-type: none"> <li>・長野県民のモラルの低さが目立つ、私語の禁止をアナウンスしてほしい。コロナの拡大でコンサートが中止にならないよう、文化の火を消さない様。</li> </ul>	
		《対応措置》	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公演前のアナウンスや、個別のお声がけ、公演中の客室内へのスタッフ配置など対応した。</li> </ul>	

4 事業収支

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和4年度)				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		令和4年度決算		令和3年度決算(前年度)		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	46,100,000	利用料金	63,565,110	歳入	使用料	173,336	使用料	206,619
	指定管理料	320,000,000	指定管理料	298,943,000		雑(納付金)		雑(納付金)	
	委託料		委託料			行政財産目的外使用料	行政財産目的外使用料		
	販売収入等	47,501,000	販売収入等	47,337,410		貸付料	貸付料		
	その他収入	8,004,000	その他収入	3,937,527		その他	その他		
	協賛金	10,200,000	協賛金	23,130,250		光熱水費負担金	光熱水費負担金		
	国等助成金	31,566,000	国等助成金	27,503,700		利益分配金	利益分配金		
	計	463,371,000	計	464,416,997		計	37,904,439	計	36,255,715
支出	人件費	153,567,000	人件費	136,265,802	歳出	指定管理料	298,943,000	指定管理料	297,217,000
	設備管理費	126,459,000	設備管理費	122,226,255		委託料		委託料	
	備品購入費	8,188,000	備品購入費	4,861,410		需用費	25,964,486	需用費	25,510,121
	修繕費	5,400,000	修繕費	880,000		役務費		役務費	
	光熱水費	0	光熱水費	0		使用料・賃借料	1,048,243	使用料・賃借料	386,710
	事業費	115,859,000	事業費	101,457,034		修繕費		修繕費	
	事務経費	53,827,000	事務経費	69,461,014		工事請負費		工事請負費	
	本社経費	0	本社経費	0		備品購入費		備品購入費	
その他	71,000	その他	0	その他		その他	7,800		
計	463,371,000	計	435,151,515	計	325,955,729	計	323,121,631		
自主事業	収入		収入	23,730					
	支出		支出						
自主事業損益	0	自主事業損益	23,730						
損益	0		29,289,212	差引	-288,051,290		-286,865,916		
人件費比率【人件費(賃金等)／令和4年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								31.3%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※ すべて  で、「3」、「4」、「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 職員数32名(28名 87.5%) ・常勤 理事長1名(1名)、館長1名(1名)、職員22名(18名) ・非常勤 嘱託・パート8名(8名)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか		
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切であったか		☑
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		☑
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		☑
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	評価
	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		3
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生の技能向上や市内音楽等活動団体とプロオーケストラとの共演など、市内の文化芸術団体や文化施設等と連携する。</li> <li>・マスコミ等との共同イベントの開催や病院や学校等へのアウトリーチプログラム、インターンシップの受入など、マスコミや市内公民館・福祉施設、病院、まちづくり団体や商店街、企業等とも協力して地域の暮らし向上や賑わいづくりに寄与する。</li> <li>・地元雇用(87.5%)、地元事業者の活用に努める。また、舞台芸術等の専門職員との役割分担を明確にした上で、積極的にアウトソーシングを行う。</li> </ul>		

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価	
指定管理者の健全性	3	6	合計得点 <b>68</b>	
施設の有効活用	4	16		
利用者評価	3	6		
事業収支	4	16		
管理運営全般	3	6		
危機管理体制	3	12		
地域連携	3	6		

評価理由

【施設の有効活用】  
 ・新型コロナウイルス感染が収束しない中、感染対策の徹底や営業努力により稼働率及び施設等利用料収入を大きく向上させ、コロナ前の水準を上回ったことから、評価を4とした。  
 【事業収支】  
 ・営業努力による利用料金収入の増、年間パートナー及び事業協賛金の安定的な確保など、積極的な歳入の確保に努めるとともに、時間外手当の削減、事業費の節減など、良好な収支を確保したことから、評価を4とした。

取組み・改善案等(施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「あらゆる世代の市民が楽しめる音楽公演」や「市民参加型事業」を中心としたオリジナル企画を展開する。</li> <li>・全職員を対象とした研修会を計画的に実施する。</li> <li>・効率的かつ効果的な改修計画を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュニア合唱団、シニア演劇、スーパーウインドオーケストラに加え、新たに市民企画公演を開催するなど、オリジナル企画を展開した。</li> <li>・人事評価研修会、財団事務に関する研修会の開催に加え、他ホールへの視察研修を積極的に行う体制を整え、実施した。</li> <li>・施設の改修計画の素案を作成し、計画的な改修の実施に向け、市と綿密な協議を行った。</li> </ul>	

次年度の目標・取組み等(施設所管課)

・「育む、楽しむ、創る、つなぐ」の4つの事業コンセプトの下、「ともに成長」をテーマに、芸術館がアーティストと協力して創り上げるオリジナルの「公演事業」、「市民参加」、「普及・育成」の3つを柱に事業を展開する。  
 ・新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、再開が期待される市民の芸術活動の場として、使いやすく満足度の高い貸館事業を行う。  
 ・音響設備等の耐用年数が近づいている機器の計画的な更新・改修を行うため、引き続き市と指定管理者とが一体となって効率的かつ効果的な改修計画を検討する。

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

【新型コロナウイルス対策】

国・県・市のガイドラインに沿って作成した「芸術館運営マニュアル」に基づく新型コロナウイルス感染防止対策を講じました。全国公立文化施設協会が策定する「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」が令和4年9月、令和5年1月及び3月に改訂されましたが、それぞれ適切に対応しました。

【主催事業】

(1) 公演事業

シーズンプログラム・プロデューサーとレジデント・プロデューサーによる各種公演や、「水曜ひるまのクラシック・リサイタルシリーズ」、「長野市芸術館ジャズ・フェスティバル」など、当館のホール特性を活かしたオリジナルプログラムを提供しました。

また、今年度の新規特別企画として「小野リサ ボサノヴァ・ナイト」、「billboard classics Premium Symphonic Concert in Nagano」等を開催するとともに、0歳から入場が可能な「親子のためのクラシックコンサート 音楽の絵本」や「Everly クリスマス・コンサート」など、クラシックを中心しつつも、ジャンルを超えて幅広い世代が楽しめるような事業構成に努めました。

(2) 無料公演事業

芸術館での「ランチタイム・ピアノ・コンサート」や「市役所ロビー・コンサート」、「お届け芸術館出演アーティストたちによるガラ・コンサート 音楽の贈り物」のほか、公民館などへ出張する「お届け芸術館」や「学校訪問コンサート」、「NAGANO12訪問コンサート」を開催しました。加えて、飯綱高原での「小野リサ Live in the FOREST」、長野駅前での「数原龍友&上條頌 路上ライブ in NAGANO」を開催し、市民が気軽に音楽を鑑賞できる機会の提供に努めました。

(3) 市民参加型事業

「須川展也プロデュース 長野市芸術館プラス・フェスティバルVol.4 スーパー・ウィンド・オーケストラ with NAGANO12」、「長野市芸術館ジュニア合唱団」等、【ともに成長】のコンセプトの下、市民自らが主役となる参加型事業に積極的に取り組みました。

【貸館事業】

新型コロナウイルスの影響が残る中において、施設平均稼働率は開館以降最も高い74.6%となりました。市民の文化芸術活動の受け皿として多くの市民・団体にご利用いただきました。

ホールの空き日に練習等で格安に利用できる「長野市芸術館ステージ体感プラン」を令和3年度に引き続き実施しました。ホールの響きやフルコンサートグランドピアノの音色を体感いただくことにより、新たなホール利用者の獲得と、施設の有効活用につながりました。

② 業務の効率化に対する取組み

職員による他ホールへの視察・研修を推奨し、自己研鑽の機会の充実に努めました。他ホールでの取組等を学ぶことで、広い視野をもった施設運営に努めます。

③ その他

- ・令和5年3月13日より入場時の検温を廃止し、プログラムを手渡しするなど、コロナ禍以前に近い運営となりました。
- ・3月に新たに職員1名を雇用し、計画どおりの人員配置となりました。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・開館から6年が経過し、設備等(舞台・音響・照明)の耐用年数の終了が近づいています。計画的な改修・更新に向けた準備が必要です。
- ・引き続き市民のニーズを調査しながら、多くの市民に足を運んでいただける事業展開を図ります。
- ・次期指定管理提案に向けた事業方針を策定します。

(3) 総合評価

評価基準

- 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり  
 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者  
自己総合評価

B

① 評価理由

- ・施設の利用状況について、稼働率・利用料金収入が開館以降最も高い実績を得ました。
- ・協賛金収入についても予算額を超えたほか、国等補助金や文化庁業務受託など自主財源の確保に努めた結果、計画を上回る収益を得たことを評価しました。
- ・主催公演事業については、各公演や無料公演、普及・育成事業を継続しつつ、新規特別企画の開催により、クラシックを中心しつつも、ジャンルを超えて幅広い世代が楽しめるような事業構成に努め、多くの来場者を得ました。

② 次年度以降の取組み

- ・主催公演については、クラシック音楽を中心としたオリジナル公演や、市民とアーティストが共に創り上げる市民参加型事業、ホールへ来ることが難しい市民に向けた訪問コンサートといった普及・育成事業を充実させることで、より多くの市民が文化芸術に親しむ機会を提供します。それとともに、新型コロナウイルスからの文化芸術の復興のため、多くの市民の来場が期待される魅力ある大型公演を実施します。
- ・貸館事業については、利用者目線に立った、きめ細やかなサービスの提供を心がけることで、ホールや練習室の稼働率向上につなげます。また、ホールの空き日を練習や撮影等でご利用いただく「ステージ体感プラン」を継続し、施設の有効活用を図ります。
- ・次期指定管理提案に向けて、職員一体となって事業方針等の策定を進めます。